



学校だより

清流

立山町立立山中央小学校

令和5年2月

大きく育て心とからだ

～ よく考え、ねばり強く努力する子に ～

教頭 村井 政雄

先日開催いたしました学習発表では、多くの保護者の皆様にご来校いただき、また、たくさんの温かな拍手をいただき、ありがとうございました。どの学年の子供たちも、練習の成果を存分に発揮し、精一杯の姿を見せることができたと思っております。

練習が始まったばかりの頃には自信がなさそうな様子が見られた子も、練習を重ねるにつれ、自分の役割を堂々と果たすことができるようになりました。子供たちの成長には驚かされるばかりです。練習中は、決して楽しいときばかりではなかったはずですが。台詞や動きがなかなか覚えられなかった子、思うように大きな声が出せなかった子、大勢の人の前で注目されるのが苦手だった子…。それでも、仲間と励まし合いながら何とか乗り越えて、学年として一体感のある発表を創り上げてきました。ご家庭でも、こうしたお子さんの姿を大いに褒めてあげてください。



さて、学習発表には、次のような意義があると思います。①子どもたちの表現力が育つ、②協力して創りだす喜びを味わうことができる、③自己有用感・自己肯定感が高まる…。

こうした姿は、決して本番だけでは身に付かないと思います。グループで行う練習を通して、友達の動きや話し方を見合い、聴き合うことで友達の取組のよさに気付くことができます。また、進んで仲間に働きかける態度や折り合いを付けて協力する力が育つとも考えます。さらに、学年全体で行う練習では、自分の台詞や演技等の他に、自分が出演していないときや舞台袖にいるとき等の態度を学ぶこともできます。こうした機会をもつことで、他者を尊重する心や集団の中での規範意識、また、全体の中で自分の役割を果たそうとする気持ちが育つのではないかと思います。何より、みんなで一つのものを創り上げることができたという達成感がその子の財産となるのではないのでしょうか。

友達と、アイデアを生かしながら、粘り強く練習を重ね、喜びを共に分かち合ったことで、さらに、「心とからだ」がぐんと成長した子供たちです。今回の学習発表での経験を今後の学校生活に生かしていくことができるよう、学校でも励ましてまいります。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

中央っ子の学習の様子から

冬の雪上スポーツ学習を実施しました！（４、５、６年）立山山麓スキー場
～ 「こぶしの会」の皆様にもご支援いただきながら、冬の自然に親しみました ～



1月12日（木）：6年生の様子



1月13日（金）：5年生の様子



1月17日（火）：4年生の様子

学習発表（全学年）を開催しました！〔2月4日（土）〕

～ これまでの学習の成果を工夫を凝らして発表しました ～



2年生：「楽しくジャンプ、レッツ・ゴー！町たんけん、かぼちゃの合奏」



1年生：「いいこといっぱい！ 一年生」



4年生：「アメイジングメドレー、新時代、
心のバリアフリー～誰もが住みやすい暮らしを目指して～」



3年生：「三年とうげ
（本編）、（番外）、（裏話）」



5年生：「中央っ子TIME ～中央っ子SDGs 今の自分にできること～」



6年生：「未来へ向かって」

この他にも、子供たちの日々の学習活動の様子をホームページに掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。【 ホームページアドレス <https://tateyama-chuo-e.edumap.jp/> 】